

## 中国帰国者定着促進センターの取り組み (埼玉県所沢市)

### I. 6ヶ月研修：永住帰国直後の集中研修

日本社会への定着促進を図ることを目的とする

- 日本語・日本事情の学習
- 定着・職業指導
- 宿泊棟での生活指導

### II. 日本語遠隔学習課程（通信教育）

全国どこでも いつからでも始められる帰国者のニーズに対応した学習

- ・ 通信教育学習をサポートするスクーリング・システム
- ・ 全国のスクーリング講師のための研修会の開催

### III. 介護情報提供：新規事業

自治体が行う帰国者の介護に関する研修会のための 情報・資料の収集・開発と提供

### I. 6ヶ月研修

- (1) 受入 年2回
- (2) 時間 月曜日～金曜日：半日コース ～1日5時間コース
- (3) クラス 年齢、日本語学習歴、母語 等により編成
- (4) 現在の入所者数 (92期生)：2世帯 3名

中国帰国者 1世帯 2名

樺太等帰国者 1世帯 1名

これまでの入所者総数 (1984年～) 約1,800世帯 約6,600名

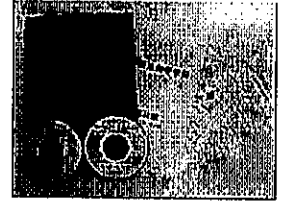
※ 定着地が支援・交流センター通学圏外である場合は、定着地自治体の要請に応じ、所沢が自治体と連携を図り、学習の継続をサポートします。

### II. 日本語遠隔学習課程（通信教育）

「遠隔学習課程」は、「中国帰国者定着促進センター」が実施する、帰国者を対象とした日本語の通信教育です。日本のどこにいても、いつからでも学習できる、生活者としての帰国者にあった日本語学習課程です。

## 1. 対象者

中国、サハリンからの帰国者とその家族の方が学習できます。日本のどこに住んでいても受講することができます。コースは主に成人者向けの内容ですが、学生等も利用できるコースがあります。



## 2. 学習方法

受講者はセンターから送られる教材で自学自習を進めますが、受講コースのプログラムに従い、郵便で課題を提出すると、担当講師が添削し返信します。教材は、全てセンターで開発した中国語／ロシア語対訳の自学自習用教材です。帰国者であれば、学費、教材費は無料です。



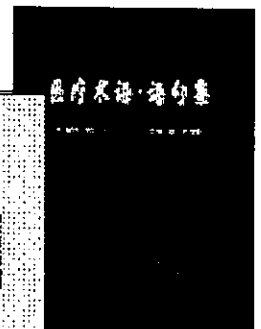
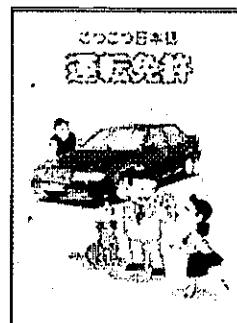
## 3. 学習内容

コースは、帰国者の多様な日本語学習ニーズに応えるため、現在、中国帰国者向け 24 コース、サハリン帰国者向け 12 コースの計 36 コースがあります。以下はコースのジャンルと主なコースです。

キャリアアップコース	二世三世の就労や資格取得支援につながるコース	就職対応コース／職業訓練校入校準備コース／運転免許コース等
基礎日本語コース	基礎基本語	入門～初級レベルの日本語を体系的に学べるコース
	生活場面日本語	日常生活行動をスムーズに行えるようになるための、来日間もない帰国者のためのコース
	ジャンル別日本語	読解、作文、漢字や漢字語彙、会話など日本語技能のジャンル別のコース
高齢者向けコース	高齢者帰国者が関心を持ち学習しやすいテーマを取り上げ、成果を焦らず楽しみながらゆっくりと学べるコース	医療コース／消費生活コース／交通コース／学校コース等 漢字学習コース／読解コース／近隣交際コース／作文コース／おしゃべり話題コース／等 ピンイン学習コース／ゆっくり漢字コース等

※コースの詳細と応募方法については、「募集要項」をご覧ください。

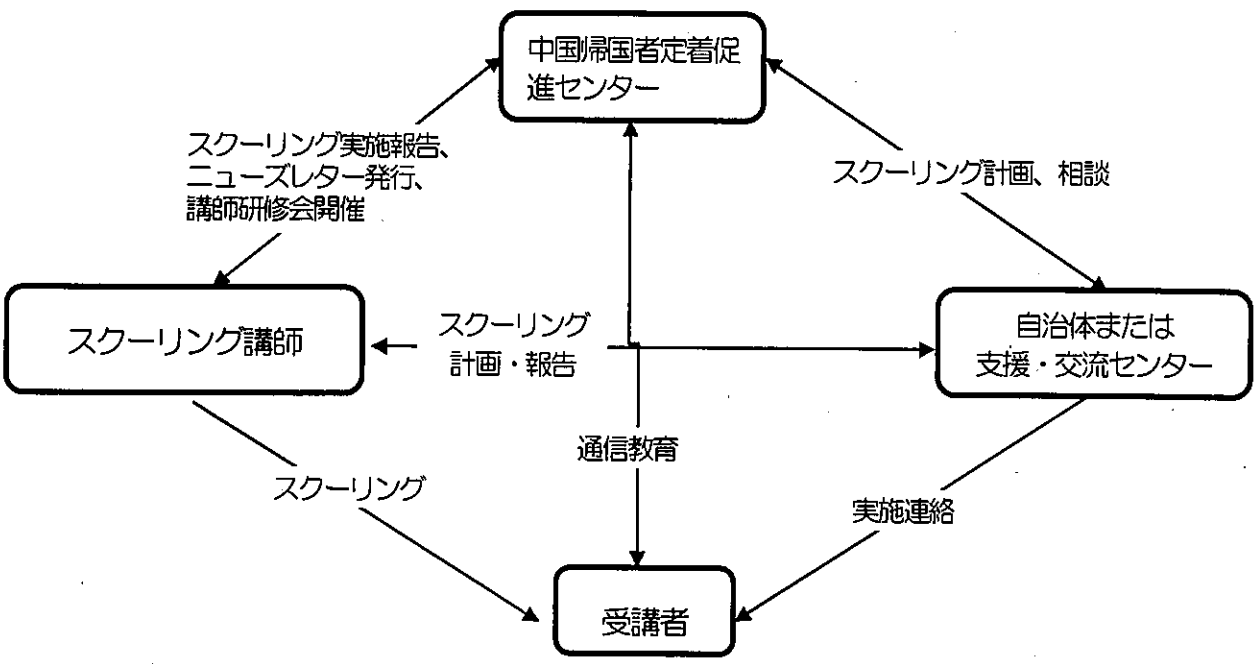
〈 教材例 〉



#### 4. 「遠隔学習課程」のスクーリング（対面指導）

受講者の居住地の中国帰国者支援・交流センターや地方自治体で、日本語講師による対面指導を受けられる「スクーリング」制度があります（地域によって実施状況、条件は異なります）。当センターでは、このスクーリングがスムーズに行われるように、全国の各自治体やスクーリング講師に対し情報提供や相談、運営、講師研修等のサポートを行い、全国の支援者ネットワークづくりを行っています。

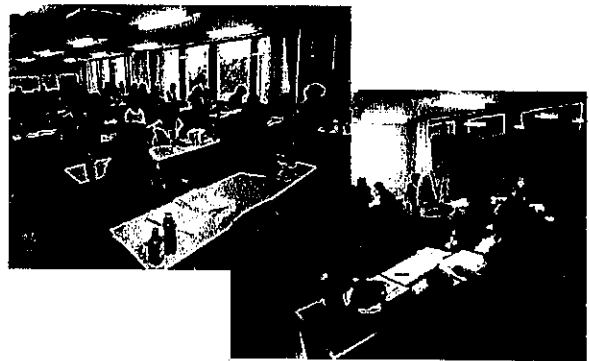
#### 【遠隔学習支援ネットワーク】



【スクーリング風景】



【スクーリング講師研修会】



※ 「遠隔学習課程」のお問い合わせや「募集要項」をご希望の場合は、以下にご連絡ください。

☎ <お問い合わせ先> ☎

中国帰国者定着促進センター 遠隔学習課程係

〒359-0042 埼玉県所沢市並木6-4-2

電話 : 04-2993-1662 FAX : 04-2991-1689

E-mail : kyohmu-2@kikokusha-center.or.jp

HP : <http://www.kikokusha-center.or.jp/>



※一部のコースにスカイプを利用したプログラムもあります。

北海道  
54

平成24年度 都道府県別「遠隔学習課程」受講者の状況

合計 4338人 (のべ人数)

佐賀 12		福岡 148		山口 2		島根 0		鳥取 0		兵庫 267		京都 193		福井 21		石川 21		富山 5		群馬 51		新潟 40		秋田 14		岩手 20	
長崎 36		大分 13		広島 105		岡山 56		奈良 42		滋賀 16		岐阜 89		長野 167		山梨 15		山形 42		栃木 34		福島 43		青森 82			
熊本 46		宮崎 0		愛媛 5		香川 9		和歌山 33		三重 20		愛知 206		静岡 38		神奈川 245		埼玉 181		茨城 16		千葉 210					
鹿児島 44		高知 47		徳島 0																							
沖縄 13																											

受講者の声から

千葉県松戸市 1世配偶者 68才  
漢字ゆっくりコース

(日本に来て日本語) 学校に通ったことはありません。日本に来てすぐ仕事見つけて、(職場でも) 会話はせず、ひたすら仕事をしました。何年間か仕事を続けましたが、疲労がたまり腰を痛めました。入院して手術をしました。

3年間の勉強を通してたくさん字が書けるようになりました。私にとって一番の収穫でした。

兵庫県西宮市 1世 70才  
日本語文法文型コース

自分のことはよくわかってます。もう70歳なので、外国語(母国語でも)を勉強するのはとても困難です。私の勉強方法は広く、浅く学ぶことです。例えば種を広くまけば少なくとも必ず収穫はあります。最初は点でもつながれば線になります。勉強し続ければ成果があります。線を面に拡大するために努力します。

青森県青森市 1世本人 65才  
交通コース

中国で小学校しか行っていないので、こんなにたくさんの漢字を勉強したことはありません。50年経ってまた小学生になって、再び漢字を勉強することができました。以前は習ったことがない漢字、見たことのない漢字、書いたことのない漢字を(日本で)勉強することができました。これは私の人生で最大の収穫です。

その他の成果は、今年、住んでいる5号棟の棟長になったことです。全棟16世帯の名前を把握し、各種費用の管理を担当しています。

北海道旭川市 1世 70才  
漢字/消費生活/日本語文法文型コース

センターとの出会いから、もう7年になりました。「遠隔学習課程」を勉強し始め、今日までの勉強のおかげで会話がうまくなりました。病院に行っても、自分の病状はちゃんと説明できるようになりました。日々の進歩で楽しい気分を感じました。

「遠隔学習課程」があるから、毎日寂しくありません。脳を使うとぼけ防止になるし、「遠隔学習課程」は私にとって、本当に「一石二鳥」「心の糧」みたいなものです。

<p>兵庫県神戸市 1世 71才 日本語文法文型コース 高齢になり、家で何もすることがないのが一番いやだ。センターは私に再び学習の機会をくれ、先生が指導してくれて、生活が充実した感がある。勉強の中で出てくる問題を解決することが、自分自身に勉強への積極性を与えている。センターが老人を嫌わずに、我々に勉強させてくれ生涯の最後の何年かを過ごさせてくれるなら、感激だ。</p>	<p>高知県高知市 2世配偶者 47才 医療コース 私のような2世の帰国者は、仕事をしながら家事もやらなければならないです。日曜日に家事をやりながら、CDを聞いて勉強するのが楽しみです。</p>
<p>兵庫県神戸市 2世 59才 消費生活コース 遠隔の勉強を始める前は、日本語の本をまったく読みませんでした。今回の遠隔の勉強によって日本語が好きになりました。まだ上手に読めませんが、時間があるときは読みたくなりました。これが私の収穫です。</p>	<p>長崎県長崎市 2世 54才 近隣交際コース この教材の学習を通して、私個人としては、少しストレスが軽減されたと言えます。商店においても病院においても、他人と多少話ができるようになりました。特に語彙力において成果があったと思います。</p>
<p>和歌山県西牟婁郡 2世 60才 日本語文法文型コース 現在の仕事は、温泉の管理です。毎日大勢のお客様を接待しています。学習によってお客様と流暢に会話することができ、何よりも必要だった尊敬語と丁寧語を正しく使えるようになりました。このコースは現在の仕事にとっても役に立ちました。</p>	<p>富山県富山市 2世配偶者 52才 入門日本語文法文型コース 勉強と添削により、自分が普段、日常会話で間違っていたところがわかった。自分より地位が高い人、年上の人、お客さんと話すとき、一緒に仕事をしている人との間で話すときに注意すべきところが分かった。 センターの日本語学習を通じて、自動車免許証を取った。仕事、勉強、生活すべてに便利だ。今、ヘルパーの仕事をしている。ヘルパーの資格を取るつもりだ。</p>
<p>福島県福島市 1世 68才 近隣交際コース 以前は、日本語を読み取ることもできなかったし、興味もなかったです。近所の方が回覧板を持ってきても、すぐ妻任せにしました。今は勉強を通して興味を持っています。話すだけでなく、書くことも大事だと認識をしました。</p>	<p>高知県高知市 1世 68才 自己表現作文コース 3年間の遠隔学習を通して、自分が書きたかった作文を完成することができました。今は辞書の力を借りて日本の小説を読んでいます。ただ記憶力が弱くなってきて読んだ文章の文型を全部覚えられないです。なので作文を書いた時も中国語のように流暢に書けないです。また助詞を正しく使えなくて、伝えたいことと逆の意味になったことがあります。引き続き勉強します。</p>
<p>奈良県桜井市 1世配偶者 72才 近隣交際コース/読解コース 何年間の遠隔の学習によった日本語のレベルが大いに上がって、特に読解力が高まりました。地方政府からの通知、およびチラシとかの内容はほとんど読めるようになりました。わからない時は辞書を調べます。</p>	

<p>静岡県沼津市 2世配偶者 62才 近隣交際コース</p> <p>日本語は一朝一夕でわかるものではないので、特に高齢者にとっては、日々の努力の積み重ねで目標が達成できるのです。一つ終わってすぐ次のコースを勉強するのではなく、長い時間をかけて消化、運用ができるようになるのだと思います。そうでないとコースが終了しても、身につかないか忘れるかで、全部が無意味になります。</p>	<p>滋賀県栗東市2世配偶者 53才 自己表現作文コース</p> <p>遠隔学習の参加者は年齢、レベル、健康状況、生活状況などが違うのでそれに応じて対応すべきだと思います。ほとんどの人が言葉も通じないところで、新しい環境に慣れようとしています。精神的なストレスや挫折もあったと思います。</p> <p>知識の指導だけではなく精神面での支援も必要だと思います。先生の励ましの言葉や、優しい態度で、みんなは緊張感が緩み、落ち着き、前向きに頑張れるようになれると思います。センターの先生は特殊な人達を相手にしており、精神的に弱った人を治してくれる役割もしてくれています。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### スクーリング受講の感想 ………

- ・ スクーリングを通して理解しにくいところは直接先生に聞くことができたので収穫が大きかったです。
- ・ 学習内容の理解と会話力に役に立ちました。そして日本人と直接交流するいい機会になりました。もし交流の機会や、習ったことを実際に使える場所を提供して下さったら、より理解が深まり、記憶の役にも立ちます。
- ・ 直接日本語で会話できるので、とてもいいです。会話力を高めるのと同時に間違ったところを先生がすぐ直してくれます。ですから、印象に残って記憶が深まります。
- ・ 毎月スクーリングの先生との授業を大事にしました。勉強する際に困ったところを先生は、よく教えてくださいました。私の実際の能力と教材の内容に合わせて、授業内容を準備をしてくださいました。私の学習上の問題を適切に解決して下さり、繰り返しの会話を通して日本語力を高めてくれました。

### Ⅲ. 介護情報提供 (新規事業)

各自治体が、高齢化している中国残留邦人等が円滑に介護サービスを受けられるよう研修会等を計画する際に、その計画や実施に役立つ情報や教材(研修会用資料)を収集・開発し提供します。

- 各自治体で行われる介護関係研修会等に対して、その内容や実施方法等についての情報を提供する(相談機能)
- 研修会等で使用する、①帰国者を支援する者、②介護サービスを提供する者向けの教材(研修会用資料)を開発する
- 過去に開催された研修会情報や、研修講師等の人材情報などを収集し、各自治体からの求めに応じて提供する

★現在準備作業中……情報提供開始は26年より(予定)

① 帰国者を支援する側 ※ を対象とする研修会：

※自立支援通訳、支援・相談員等

《主な研修ニーズ》

- ・介護保険制度のしくみやサービス利用の流れ、介護に関する用語について理解し、帰国者にそれらをわかりやすく説明できるようにする
- ・介護の現場で生じる様々な事例とその解決例等について知り、帰国者からの相談を受けるときや介護の現場で通訳を依頼されたときに適切に対応するための一助とする

②介護サービスを提供する側 ※ を対象とする研修会：

※事業運営担当者、ホームヘルパー、ケアマネージャー等

《主な研修ニーズ》

- ・帰国者が中国残留を余儀なくされた事情や、言葉の問題を含めた高齢者の日本での適応の困難さについて理解する
- ・国／自治体による帰国者を対象とした支援施策について知る
- ・帰国者（中国文化の背景を持った人々）の生活習慣や考え方（日中の違い）について、また、介護の現場で起こりがちな問題や、その解決例等について知る